

ごあいさつ

近畿公立小中学校事務職員研究会にご参加いただいている皆様、こんにちは。
9月より新体制が発足し、会長という大役を任されることになりました、和歌山県紀の川市立川原小学校の井口でございます。何分経験もなく、会員の皆様にご迷惑をお掛けする事と思いますが、よろしく願いいたします。

さて現在学校では、内外ともに危機管理が叫ばれ、いじめ・不登校・子どもの自殺など、子どもを取り巻く環境は、過去に類を見ない複雑な状況になっています。又そのことに係わり私たち学校事務職員の仕事・役割も大変煩雑になっています。加えて大きな転換期にきています。教職員の総額裁量制の導入、学校評議員制、成績主義につながる人事考査・自己申告・自己評価制、事務の共同実施、地方分権による学校への権限委譲等。学校で働く基幹職員として、学校でなくてはならない職であることを、自ら示さなければならぬ時期にきています。またそのために、職務の遂行とともに、研修・研究を積んで力量をつけなければなりません。

近事研では、学校事務セミナーやサマーフォーラム・ねっとわーく近畿・ホームページにより、国や全国の情報。また近畿の仲間の情報をお伝えすると共に、研修・研究の場になればと考えております。

平成20年8月には、全事研の分科会担当、近事研研究大会が予定されています。


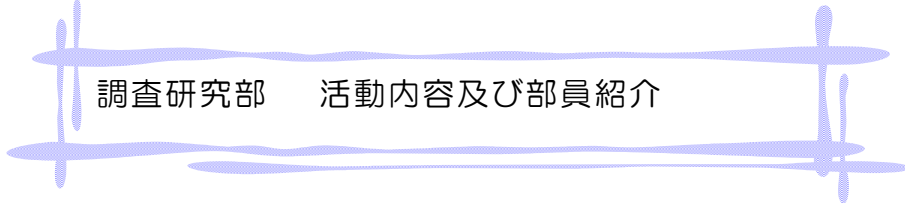
将来を担う子ども達のため、豊かに育つ環境を作るため、新しい制度・新しい学校事務と、皆様のご協力を得て役員の皆様とともに微力ではございますが、がんばってまいります。

ご支援・ご協力を頂けますようよろしくお願いいたします。

会長 井口尚之

平成18・19年度 役員紹介

役職名	氏名	単位研究会
会長	井口尚之	和歌山県小中学校事務研究協議会
副会長	松田幸夫	滋賀県公立小中学校事務研究協議会
副会長(調査研究部担当)	有岡雅裕	大阪府公立学校事務研究会
会計	山崎正信	和歌山県小中学校事務研究協議会
事務局長	阪口雅英	和歌山県小中学校事務研究協議会
事務局次長(研究担当)	林憲司	和歌山県小中学校事務研究協議会
事務局次長(広報担当)	奥雲直美	京都市立学校事務研究会
監査	平松恵美子	神戸市立小中学校事務職員研究会
監査	炭井良重	奈良県公立小中学校事務研究会
顧問	大村勇	滋賀県公立小中学校事務研究協議会
顧問	平山真澄	京都市立学校事務研究会
顧問	若林賀津子	奈良県公立小中学校事務研究会




調査研究部 活動内容及び部員紹介

今年度の調査研究部が、新体制のもと、活動を開始しました。
活動の大きな柱に、平成20年8月に予定されている、40周年記念全事研研究大会（福島大会）の近畿地区担当分科会を運営することが決まっています。

発表に向けて、短期間でまとめる難しさを感じながらも、身近な実践から発想し、前年度までの調査研究をベースにしながら、部員一人ひとりの興味関心や、職場におけるニーズにフィードバックできるような、実効性のある研究を進め、全国の学校事務職員に提案できるような研究に繋げていきたいと考えています。

『活動を楽しむ』をモットーに、13名という少ない人数ですが、互いに協力し、カバーし合って、楽しく有意義な研究活動となるよう取り組みを進めていく予定です。皆様方のご協力ご支援をよろしくお願い致します。



平成18・19年度 近事研 調査研究部員名簿

	氏 名	単 位 研 究 会
部長	有 岡 雅 裕	大阪府公立学校事務研究会
研究部員	吉 村 恵 子	奈良県公立小中学校事務研究会
	大 西 恵 美	奈良県公立小中学校事務研究会
	綿 野 淳 子	和歌山県小中学校事務研究協議会
	橘 安 希 子	和歌山県小中学校事務研究協議会
	柿 木 早 苗	大阪府公立学校事務研究会
	奥 田 良 恵	大阪府公立学校事務研究会
	林 照 之	神戸市立小中学校事務職員研究会
	高 瀬 和 美	神戸市立小中学校事務職員研究会
	宝 来 寿 恵	京都市立学校事務研究会
	田 中 晴 美	京都市立学校事務研究会
	大 橋 智 美	滋賀県公立小中学校事務研究協議会
	林 香 里	滋賀県公立小中学校事務研究協議会





サマーフォーラム講演報告

去る 8月25日 京都タワーホテルにて
元NHKアナウンサー・追手門学院大学客員教授
寺谷一紀氏の講演が行われました。

演題「報道の中の教育と人権」

なにわのアナウンサーとして知られている寺谷一紀様が、大阪弁をまじえながら、人に不快感をもたれることなく伝えることの重要性をお話されました。

ニュース番組で、記事を読んでいる途中で入ってくる突込み記事を、目を通すことなく読んでしまった結果生じたエピソードを、ユーモラスを交えてお話してくださいました。

またそのエピソードをきっかけとして、「間違いなく記事を読む」から、「間違ってもいいから前後の意味を考えて記事を読む」ようになりました。また間違った場合は、精神誠意本音で謝ることが、視聴者の方に誠実さが伝わるのではと、お話されました。

聞く側の身になって言葉で伝えること。

- 1 自分の言葉で
- 2 わかりやすく
- 3 短く区切って
- 4 具体的に
- 5 構成を考えて

漠然とした話、区切りのない話は、わかりにくいこと。

寺谷氏自身での話しの構成は、つかみ⇒中味⇒落ちで、相手に伝わるよう、相手の立場を考えて話をしていますとのことでした。



第9回研究大会（和歌山大会）実行委員紹介

役 職 名	氏 名	単 位 研 究 会
実行委員長	井 口 源 一	和歌山県小中学校事務研究協議会
事務局 長	林 憲 司	和歌山県小中学校事務研究協議会
経 理	吉 田 美 佳 枝	和歌山県小中学校事務研究協議会
席 務	久 道 依 子	和歌山県小中学校事務研究協議会
会 場	井 神 裕 子	和歌山県小中学校事務研究協議会
受付・接待	和 田 千 陽 子	奈良県公立小中学校事務研究会
資 料	藤 野 恵 美 子	滋賀県公立小中学校事務研究協議会
運営・進行	有 川 眞 弓	京都市立学校事務研究会
広報・記録	内 田 正 嗣	大阪府公立学校事務研究会
受付・接待	櫛 濱 康 代	神戸市立小中学校事務職員研究会



セミナー開催のお知らせ

- 開催期日 平成19年3月9日（金）
- 会 場 神戸国際会議場
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1
TEL:078-302-5200
- 講演者 京都産業大学 文化学部教授 西川信廣氏
- 参加費用 無料

詳細は、要項にてご覧ください。



単位研究大会開催のお知らせ

- 滋賀県 平成18年12月7日（木） 滋賀県立男女共同参画センターにて
- 京都市 平成19年2月14日（水） 京都市総合教育センターにて
- 大阪府 平成18年11月2日（木） エル大阪にて
- 神戸市小学校 平成19年2月26日（月） 神戸市総合教育センターにて
- 奈良県 平成18年12月1日（金） 奈良県教育研究所にて
- 和歌山県 平成19年5月24・25日（木・金） 和歌山県勤労プラザホープにて
- 大阪市 平成19年1月26日（金） 大阪市教育センターにて



全事研学校財務フォーラム2007開催のお知らせ

平成19年3月9日（金） 神戸国際会議場にて

